

県評しずおか

静岡県労働組合評議会

〒420-0851

静岡市葵区黒金町55番地

交通ビル3階

TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

Eメール kenpyo@cy.tnc.ne.jp

医
労
連
静
岡
神
経
セ
ン
タ
ー
の
訴
え
静
岡
駅
北
地
下
道
で
の



『大幅賃上げ・底上げ』『今すぐ最賃1500円』の実現を



すべての労働者に労働組合の力で生活改善出来る賃上げを！

3.13 全国統一行動日に 県内集中行動

25国民春闘は「労働組合主導のたたかいで、日本を賃金が上がる国に転換させよう」とたたかってきました。しかし、実質賃金をプラスに転換するのは難しく、物価高騰に賃上げが追い付かない状況です。大幅賃上げ・底上げに向け掲げた要求の実現のため粘り強い団体交渉が必要です。また、公務・民間の共同闘争の強化で賃上げの好循環をつくるたたかいが求められています。

県評と静岡地区労連

13日朝にJR静岡駅北地下道で25国民春闘全国統一行動に取り組みました。通勤中の労働者へ春闘チラシを配布。県春闘共闘会議の菊池議長は「生活改善のため、物価高騰を上回る月額3万2千円以上、時給200円以上の賃上げ」「いままですべて全国一律最低賃金1500円」などと訴え、要求実現のためには労働組合の存在・力を見せていくことが一番の近道と呼びかけました。宣伝行動は、12日浜松、15日の昼に再び静岡で取り組みました。全日本国立医療労働組合 国立病院機構

2月28日のストに続いて、静岡では3カ所（静岡医療センター・静岡神経センター・天竜病院）で、始業時から1時間のストライキを行いました。静岡神経センターは、静岡県評などの支援を受けJR静岡駅北地下道でスト突入宣伝行動に取り組みました。

浜松労災病院労組 8時30分から1時間の時限ストを実施。36名が参加し玄関前で「給料上げろ！」とアピールしました。西部地区労連からは、2人がスト支援に駆けつけました。

通信産業本部静岡支部

静岡電電ビル前で全国のストライキへの支援集会を行いました。榊原静岡支部委員長が「NTT労組の妥結額では物価高騰のもと生活改善が実感できない。通信労組と共に大幅賃上げを勝ち取ろう」と訴えました。化学一般静岡川口薬品労組

12日の回答指定日の始業前に、会社正門にて大幅賃上げをアピールしたビラを配布しました。

国労静岡地方本部

10日午後、JR貨物静岡総合鉄道部東側公園で決起集会。国労の若原委員長は「JRの安全安定輸送の確立、赤字ローカル線を守る取り組みを強めJRと関連会社で働くすべての労働者の賃上げ・労働条件の改善を実現させよう」と訴えました。県評からは菊池議長が集会に参加し挨拶しました。集会後、国労会館にて



国労の集会の様子

人件費の価格転嫁が課題！

静岡県と経営者団体と春闘課題で懇談



県へ要請書を渡す菊池議長

静岡県評は春闘で掲げた大幅賃上げなどの課題について、静岡県と県内経営者5団体（商工会議所連合会・中小企業団体中央会・商工会連合会・中小企業家同友会・経営者協会）に対し要請・懇談を行ないました。要請では、政府が「賃上げの促進と定着」を最重要課題としているなか、物価高騰で実質賃金はマイナスとなっている事を指摘し加盟の企業に賃上げと最低賃金を時給1500円以上になるように要請しあわせて中小企業支



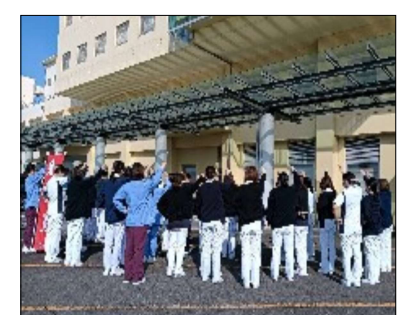
通信労組 電電ビル前での宣伝



化学一般川口薬品支部のビラ配布



郵政ユニオンの決起集会



浜松労災病院労組 「給料上げろ！」

「変形労働時間制」の学習会を行いました。18日、名古屋港郵便局駅前で「物価高を乗り越える大幅賃上げ」「非正規社員均等待遇」などを求め、ストライキを決定しました。西部地区労連からは堀内議長が参加し「静岡県西部地区のホンダ、スズキなどは早々に満額回答だ。しかし、中小企業の賃金底上げが大事、格差是正と均等待遇を」と連帯挨拶を行いました。

また、直接ストライキなどを行わない単産でも大幅賃上げ目指し多彩な取り組みが行われています。静岡自治労連

加盟組織が地域の春闘学習会に参加（島田市労連・伊東市職労連）し、浜松市

福祉保育労

各保育園で、賃上げ要求の看板とあわせて「保育士をふやして」の看板を設置し、保護者、地域の方達にもアピールしました。各地区労連

様々な春闘行動に取り組んでいます。西部地区労連は、1月25日の25春闘学習会＆旗びらきで、春闘方針を討議し「大幅賃上げ・底上げを」のスローガンを掲げ奮闘することを確認しました。春闘学習会は、他に静岡・島田・藤枝・伊東地区労連で開催されました。1月31日のホンダを皮切りに、ヤマハ、JR浜松工場、ホトニクス、浜松市役所、スズキ自動車での門前宣伝を行い、のべ34人・約2000枚の春闘ビラを配布しました。2月13日には、早朝JR浜松駅前

で宣伝した後、商工会議所に「25春闘にあたっての要請書」を提出し、午後は、浜松市役所総務部人事課と懇談を行い「異常な物価高騰の情勢の中、特に非正規労働者の暮らしが脅かされています。地方自治体には、憲法の理念に沿って、市民



静岡県評宣伝カー



福保労「保育士をふやして」

